

第4回一関地区広域行政組合エネルギー回収型一般廃棄物処理施設等整備・運営事業者選
定委員会会議録

- 1 会議名 第4回一関地区広域行政組合エネルギー回収型一般廃棄物処理施設等整備・運営事業者選定委員会
- 2 開催日時 令和7年3月19日(水)午後1時30分から午後3時00分
- 3 開催場所 一関市役所3階 特別会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 佐藤和久委員、八楯浩委員、野本修委員(Web)、菅原稔委員、伊藤正幸委員、菅原哲紀委員、岩渕嘉之委員、佐藤正幸委員
 - (2) 事務局 吉田健事務局次長兼総務管理課長、菊池弘施設整備係長、日下尚也主事
 - (3) 事務局アドバイザー ((一財)日本環境衛生センター 環境工学第一部) 寺内清修次長、荒木徹副参事、川緑匠課長代理、丸山友紀技師
- 5 議 事
 - (1) 落札者決定基準書(案)について
 - (2) 様式集(案)について
 - (3) 事業契約書(案)について
- 6 公開、非公開の別 非公開
- 7 協議内容
別紙のとおり
- 8 担当課 総務管理課

会 議 録（協議内容）

※今後、実施される事業者公募に支障がないと認められる範囲での公表

会議名称	第4回 一関地区広域行政組合エネルギー回収型一般廃棄物処理施設等整備・運営事業者選定委員会		
開催日時	令和7年3月19日（水） 13時30分～15時00分	開催場所	一関市役所3階 特別会議室
内 容			
1 開 会	事務局	(略)	
2 あいさつ	委員長	<p>・今回は、落札者決定基準書（案）について、当委員会として承認をいただく。また、様式集（案）及び事業契約書（案）についても、当委員会では初めての協議になるが、承認をいただくものになる。4月の入札公告に向けた最後の開催となるので、忌憚のない意見をお願いしたい。</p>	
3 議 事			
<p>(1) 落札者決定基準書（案）について</p> <p>事務局は、落札者決定基準書（案）における第3回委員会以降の修正点について説明するとともに、価格要素審査と非価格要素審査の配点、価格要素審査の点数化の方法、定量化限度額及び予定価格の設定についても改めて説明し、委員は内容を承認した。</p>			
<p>(2) 様式集（案）について</p> <p>事務局は、様式集（案）の記載事項を説明し、委員は内容を承認した。</p>			
<p>(3) 事業契約書（案）について</p> <p>事務局は、事業契約書（案）の記載事項を説明し、委員は内容を承認した。</p>			
	委員	<p>・運營業務委託契約の契約保証金の額について、他の契約書では100分の10というのが多いが、当契約ではなぜ200分の10なのか。他市でも200分の10というところが多いのか。</p>	
	事務局	<p>・運營業務委託契約は、20年間の長期の契約であり、100分の10にするとかなり金額が大きくなるため、200分の10にした。他市でも200分の10としているところが多い。</p>	
	委員	<p>・運營業務委託契約について、固定費はエネルギー回収型一般廃棄物処理施設とマテリアルリサイクル推進施設で分けて算定するのか。また、変動費は施設毎に処理対象ごみの種類によって分けて算定するのか。</p>	
	事務局	<p>・固定費と変動費ともに施設によって分けて算定する。マテリアルリサイクル推進施設の変動費については、ごみの種類によって分けずに合計の処理量で算定することを考えている。</p>	
	委員	<p>・建設工事請負契約は、代表企業との契約、基本契約書や基本協定書は構成員及び協力企業全員との契約となっているが、代表企業の権限として、グループを代表して発注者との契約も全て委任</p>	

	事務局	<p>されているわけではないのか。通常の建設工事の JV であれば、JV の代表企業が JV として契約を締結する権限も持っていると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札者が決定したら代表企業と基本協定書を結ぶが、基本契約書については代表企業と代表企業が出資する SPC (特別目的会社) が対応する。また、建設工事請負契約については、JV の代表企業が対応し、運營業務委託契約については SPC (特別目的会社) と締結することになる。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・協力企業は JV に入るのか。
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・入らない。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・JV には入らないが、基本協定書の相手方には協力企業も含むのか。
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今回地元企業を含めることになっているので、協力企業に含むことを考えていたが、必須ではない。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基本協定書の相手方が JV なのか企業グループなのかが分からなかったため質問した。
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の基本協定書や契約書の案では、JV の組成を前提としており、問題がなければ JV 名を記載してもらう。
4 その他	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第 5 回事業者選定委員会の日程は後日調整する。 ・入札公告資料については、管理者決裁の後に委員に共有する。
5 閉会	事務局	(略)